

押小だより

てん し ん ら ん ま ん

天真爛漫



令和7年1月10日
さくら市立押上小学校
令和6年度 第12号
文責：仁平 博幸

挑戦と変化、笑顔と幸せがあふれる年に

本年も、昨年同様、どうぞよろしくお願いいたします。今年は巳年。蛇は脱皮して新たな姿に生まれ変わることから、巳年は「新しい挑戦」や「変化」していくことが期待できる年とされているそうです。子どもたちも先生も、いろいろなことに挑戦し、変わることを楽しみ、ぐんぐん成長していく年となることを願っています。

1月8日の第2学期後半の始業日には、子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきました。年末年始のさまざまな体験やいろいろな人との関わりを通じて、子どもたちは心と体にエネルギーを蓄え、走り始めます。我々教職員一同、新たな気持ちで子どもたちと向き合い、子どもたちのさらなる「成長」のために努力していく所存です。

保護者の皆様、地域の皆様、どうぞ、今年も引き続き、子どもたちの応援と学校へのご協力をよろしくお願いいたします。あわせて、皆様にとって、今年も笑顔と幸せがあふれる一年となることを願っております。今年もよろしくお願いいたします。(仁平博幸)



みんなのために みんながつくる みんなの 押上小

第1号でもご紹介しましたが、今年度、私が願っている本校の姿は「だれもが安心して力を出し、みんなが幸せを感じる学校」です。そして、そのような学校になるための大切にしたいこととして「**みんなのために みんながつくる みんなの 押上小学校**」を合い言葉に、日々の学校活動で意識するようにしています。この合い言葉には、次のような願いが込められています。

「みんなのために」…

- ・自他の幸せのために、互いを尊重し、互いの幸せを考えて行動すること。
 - ・「ありがとう」が増えることで、自分が役に立っている、幸せだと感じるようになる。
- ☆キーワード「相手意識」「自己有用感」「感謝」「やりがい（働きがい）」



「みんなが(で)」つくる」(＝「わたしがつくる」)…

- ・自分ごととしてとらえて行動する、主体的に行動する（自分には何ができるか考え、行動する）
 - ・新しいことにチャレンジする、夢や願いを実現する（努力する）
 - ・安心して力を発揮できる集団・環境になっている。協力し合ってなしとげることによって価値を見出している。
- ☆キーワード「自分ごと」「主体的」「自律」「アイデア・創造力」「企画力」「実行力」「挑戦」「協力」

「みんなの」…

- ・「こんなクラス、学校にしたい」という思い・願いをもつ
- ・「この学校でよかった」「この学年・学級でよかった」と思える

☆キーワード「プライド・誇り」「自他のよさ」「認め合い（相互承認）」「人権」「愛校心・郷土愛」



今回は、その実践の中からいくつかをご紹介します。

(実践その1) 子ども自身による安全チェック…「子ども安全点検」

保健安全委員会児童による安全点検「子ども安全点検」です。安全点検は大人だけが行うことが通常ですが、今年度は、子ども自身も安全点検をしようということになりました（我々教員による点検はこれまで通り行います）。定期的に、自分たちで点検。先日は、点検してきた結果をまとめ、掲示しました。子ども自らが自分たちの学校の安全をチェックし、「**自分たちの安全は自分たちでつくっていく**」という活動です。みんなの安全な学校のために、自分ごととして関わった子どもたちに感謝です。



(実践その2) 自分たちで楽しい学校に…「まつスタ」

「まつのみスター誕生 君こそスターだ!」(まつスタ)が、12月23日・24日に行われました。この「まつスタ」は、新たな企画で、実行委員会(1学期代表委員児童)主催によるイベントで、希望者が特技などをみんなの前で披露する発表会です。6月に代表委員児童に校長室に集まってもらい、私から「こんなイベントどうかな。」と話したところ、「おもしろそう」「イベントをやってみたい!」となって、この「まつスタ」が動き出しました。実行委員会の児童は当日まで、話し合いを重ね、アイデアを出し合って、準備しました。まさに、みんなが自分たちで楽しい学校をつくったと思っています。出場者は総勢9組(12名)。2日間にわたって、特技を披露しました。見ている子も、演技に大きな歓声と拍手。「がんばって!」「かっこいい!」など応援の声もすてきで楽しいひとときとなりました。子どもたちが、自分ごととして楽しい学校をつくる、そして、チャレンジしたことをみんなが認め励ましてくれる体験は、出場者にとっても見る側にとっても大切なことだと思っています。この体験をみんなで共有できたことに、うれしさと幸せを感じています。



(実践その3) 地域の方にも楽しい学校づくりに関わっていただく…「まつD」

この「まつのみD」ランチトーク(まつD)は、学校運営協議会※の委員さんがD(ディスクジョッキー)となって、給食時にランチルームで放送を行い、話題のきっかけをつくるなど、より楽しい給食の時間となることを願って実施するものです。委員さんと校長による放送で、校長がインタビューしていく感じで進めています。ランチルーム給食の本校だからできることですし、協議会委員さんと子どもたちが知り合う機会にもなります。今年度新たなチャレンジです。

委員さんには、小学校の頃の思い出や、子どもたちや押上小学校の印象、子どもたちへのメッセージをお話していただく他、リクエスト曲の放送も行います。

このように、子どもたちのために、運営協議会の委員さんにも、「みんなの楽しい押上小学校づくり」に関わっていただいています。とても幸せなことだと感じています。

※「学校運営協議会」…学校運営に関わっていただいている保護者や地域の方々です。詳しくは、次回お伝えしたいと考えています。



◎12月の学校の様子をご紹介します。

12月10日(火)

○さくら市学力調査(全学年)

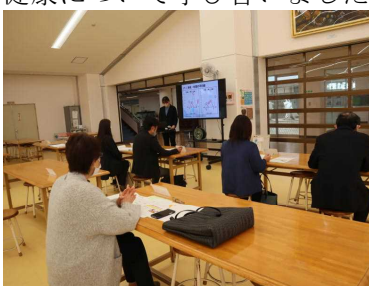
市内全小中学校対象の調査で国語と算数の問題に挑戦。最後まであきらめず、全力で取り組みました。結果はいかに…



12月11日(水)

○学校保健委員会

学校医・歯科医・薬剤師の先生方、PTA役員さん、保健安全委員会児童と関係職員で本校の健康について学び合いました。



★体育館とランチルームの空調設備設置工事について

先月から、体育館とランチルームへのエアコン設置工事が始まりました。工事終了は2月末の予定です。エアコン設置により、夏の暑い時の体育館やランチルームも使用可能になります。工事終了までの約2ヶ月、ご不便をおかけしますがご理解とご協力をお願いいたします。

押上小がこんな学校に…

だれもが安心して力を出し、
みんなが幸せを感じる学校

